札幌市長 秋元克広 様

2020年2月21日
日本共産党札幌市議団
団長 村上ひとし

新型コロナウイルス感染症対策に関する緊急申し入れ

中華人民共和国湖北省武漢市で発生が報告された新型コロナウイルス感染症は世界各国に広がり、世界保健機関（WHO）は1月30日、「国際的に懸念される公衆衛生上の緊急事態」にあたりと宣言しました。

札幌市内でも3名（20日時点）の感染者が報告され、市中感染の危険が高まっており、感染拡大防止のために十分な対策をとる必要があります。政府がウイルス検査の対象を武漢市など一部地域への渡航歴のある人などに限っていたことで、国内感染が拡大したことは否めません。

海外渡航がなく、感染経路も不明で多数の感染者が発生していることから、札幌市として政府に対し、新型コロナウイルスの感染拡大を抑えるために、新型インフルエンザ等対策特別措置法に沿って、国内の医療や検査の体制を緊急に強化することを求める必要があります。同時に、市民の命と健康を守るため、人権への十分な配慮を行いながら、新型コロナウイルスの感染拡大を防止するために、下記の通り申し入れます。

記

1. 新型コロナウイルス感染症に対して、市民が適切な行動がとれるよう、迅速で正確な情報提供を行うこと
2. 市民からの感染症に関する相談に十分対応できるよう相談体制の強化をはかること
3. 民間医療機関に協力を要請し、感染者の受け入れ態勢を整えること
4. 今後、PCR検査が集中することを考慮し、札幌市衛生研究所をはじめ検査体制の強化・拡充をはかること
5. 高齢者、子どもなど抵抗力の弱い人が利用する福祉施設などへの感染防止策を講じること
6. 感染者対応を行う職員や公共交通など感染者との接触がありうる部署の職員の感染防止について、万全の対策をとること

以上